

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年8月5日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	北海道大麻高等学校	代表者名	清水信彦		
担当者部署	高等学校	連絡先電話番号	011-387-2143		
担当者役職	教頭	担当者氏名	後藤あゆみ	連絡先E-mail	
住所	069-0847 北海道江別市ひかり町2番地				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大辻 雄介
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	○1人1台の端末の機種選定について、クロームブックとiPadを比較し適切な情報を提供していただいた。 ○学教のセキュリティや生徒のルール等について、事例をあげ説明し理解が深まった。 ○本校の研修コンセプトについて、相互に情報を共有できた。
アドバイザーへの要望事項	○横文字は使っても良いが、日本語の説明を付けてほしい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年6月28日	15時40分	16時40分		60
3-2. 派遣場所	会場名	北海道大麻高等学校	最寄駅	JR森林公園駅	
	所在地	北海道江別市ひかり町2番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	校長、教頭、主幹教諭、教諭2名	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・令和4年度高校入学生から実施する「一人1台の端末」の機種選定 ・GiGAスクール構想におけるセキュリティ、生徒の使用ルール	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・機種の決定 ・ルールづくりの導入 ・教職員への周知	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・クロームブックとiPadの長所と短所 ・セキュリティと使用ルールについて他校の例を提示	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	機種の決定	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 8月30日(月)の全職員校内研修で実施予定。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	大麻高校の魅力となるタブレット端末を活用した授業実践	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。